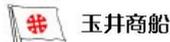




平成21年3月期 第2四半期決算短信



玉井商船

平成20年11月14日

上場会社名 玉井商船
 コード番号 9127 URL <http://www.tamaiship.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 本馬 修
 問合せ先責任者 (役職名) 経 理 部 長 (氏名) 木原 豊
 四半期報告書提出予定日 平成20年11月14日

上場取引所 大

TEL 03-5439-0260

(百万円未満切捨て)

1. 平成21年3月期第2四半期の連結業績(平成20年4月1日～平成20年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(％表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
21年3月期第2四半期	4,369	—	1,553	—	1,575	—	915	—
20年3月期第2四半期	3,231	38.7	696	241.8	621	261.9	354	200.9

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
21年3月期第2四半期	48.05	—
20年3月期第2四半期	18.92	—

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭	円 銭
21年3月期第2四半期	9,979	43.6	4,510	39.3	—	—	225.54	—
20年3月期	9,265	39.3	3,776	—	—	—	191.51	—

(参考) 自己資本 21年3月期第2四半期 4,355百万円 20年3月期 3,641百万円

2. 配当の状況

(基準日)	1株当たり配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	年間
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
20年3月期	—	—	—	10.00	10.00
21年3月期	—	—	—	—	—
21年3月期(予想)	—	—	—	10.00	10.00

(注) 配当予想の当四半期における修正の有無 無

3. 平成21年3月期の連結業績予想(平成20年4月1日～平成21年3月31日)

(％表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	7,500	6.9	2,080	5.6	2,030	18.2	1,180	18.7	61.45

(注) 連結業績予想数値の当四半期における修正の有無 有

4. その他

- (1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) 有
 新規 — 社(社名)) 除外 1社(社名 パインクレストアスレティック株式会社)
 (注) 詳細は、3ページ【定性的情報・財務諸表等】 4. その他をご覧ください。
- (2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 無
- (3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更(四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更)に記載されるもの)
 ① 会計基準等の改正に伴う変更 有
 ② ①以外の変更 無
 (注) 詳細は、3ページ【定性的情報・財務諸表等】 4. その他をご覧ください。
- (4) 発行済株式数(普通株式)
 ① 期末発行済株式数(自己株式を含む) 21年3月期第2四半期 19,320,000株 20年3月期 19,320,000株
 ② 期末自己株式数 21年3月期第2四半期 7,199株 20年3月期 304,447株
 ③ 期中平均株式数(四半期連結累計期間) 21年3月期第2四半期 19,043,705株 20年3月期第2四半期 18,762,072株

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・当連結会計年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第12号)及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第14号)を適用しております。また、「四半期連結財務諸表規則」に従い四半期連結財務諸表を作成しております。

・上記に記載した予想数値は、現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、多分に不確定な要素を含んでおります。実際の実績等は、業績の変化等により、上記予想数値と異なる場合があります。

業績予想の前提となる条件等については、3ページ【定性的情報・財務諸表等】「3. 連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

【定性的情報・財務諸表等】

1. 連結経営成績に関する定性的情報

当第2四半期における世界経済は、サブプライム・ローン問題に端を発した金融不安が9月に米国大手証券会社等の破綻から金融危機へと深刻化し、各国の実体経済にも影響を及ぼし始めました。米国では景気後退局面に入り、ユーロ圏では景気の減速感が強まりました。中国では引き続き高成長を維持しております。わが国経済は、原油価格や資源価格の高騰の影響を受け輸出は頭打ちとなり、個人消費も横ばいと全体的に低調に推移しました。

外航ドライバルクの市況は8月の北京オリンピック開催前後までは、中国・インドなど新興国の旺盛な需要に支えられ鉄鉱石、石炭、穀物などの海上荷動き量が好調で市況も堅調に推移しました。しかし、その後市況は軟化し始め、9月に入って金融不安の拡大とともに市況も急落しました。

このような状況下、当社グループの外航海運部門では、ハンディーマックス船型を中心に荷主との長期輸送契約により安定収益を確保する一方、5月、6月に歴史的な高市況下で成約された航海が完了したことなどにより、前年同期比で大幅な増収増益となりました。一方、内航部門では、水酸化アルミ関連貨物及びタンカー貨物の輸送量は堅調に推移しましたが、燃料油価格の大幅な値上がり、船員費や修繕費などの上昇に伴うコスト圧迫要因があり、大幅な収益の改善には至りませんでした。

この結果、売上高は4,369百万円（前年同期比1,137百万円、35.2%増）、営業利益は1,553百万円（前年同期比856百万円、123.0%増）、経常利益は1,575百万円（前年同期比954百万円、153.4%増）、また四半期純利益は915百万円（前年同期比560百万円、157.8%増）となりました。

2. 連結財政状態に関する定性的情報

①資産、負債および純資産の状況

当第2四半期末における総資産は、前連結会計年度末に比べ714百万円増加し、9,979百万円となりました。主な内容は、流動資産が主に現金及び預金の増加274百万円などにより534百万円増加し、固定資産が主に建設仮勘定の増加256百万円などにより179百万円増加しております。負債は、5,469百万円となり、前連結会計年度末に比べ19百万円の減少となりました。これは、海運業未払金の増加などによる流動負債の増加が168百万円、長期借入金の返済などによる固定負債が187百万円減少したものであります。

純資産は、四半期純利益915百万円などによる株主資本の増加785百万円とその他の有価証券評価差額金の減少による評価・換算差額合計の減少71百万円と少数株主持分の増加19百万円により、前連結会計年度末に比べ733百万円増加し、4,510百万円となりました。

②キャッシュ・フローの状況

現金及び現金同等物(以下「資金」という。)は、営業活動の結果得られた資金947百万円、投資活動の結果使用した資金1,200百万円、財務活動の結果使用した資金222百万円などを加減した結果、資金残高は、前連結会計年度末に比べ424百万円減少し、当第2四半期連結会計期間末は2,957百万円となりました。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期連結累計期間において営業活動の結果得られた資金は、947百万円です。これは、税金等調整前四半期純利益1,595百万円に減価償却費256百万円などの非資金費用の調整などがあり、仕入債務の増加100百万円などの増加項目に、法人税等の支払額757百万円などの減少項目を加減した結果によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期連結累計期間において投資活動の結果使用した資金は、1,200百万円で、これは主に、定期預金の預入による支出901百万円、投資有価証券の取得による支出270百万円などによるものです。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期連結累計期間において財務活動の結果使用した資金は、222百万円で、これは主に、自己株式の売却による収入126百万円、長期借入金の返済による支出216百万円、株主への配当金の支払額187百万円などによるものです。

3. 連結業績予想に関する定性的情報

通期の連結業績予想は、売上高7,500百万円、営業利益2,080百万円、経常利益2,030百万円、当期純利益1,180百万円に修正いたします。

平成21年3月期 連結業績予想	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円
前回(平成20年8月7日)	8,000	2,460	2,470	1,440
今回修正	7,500	2,080	2,030	1,180

通期の業績予想につきましては、10月以降、予想を上回る不定期船市況の急激かつ大幅な悪化により、大半の輸送については荷主との長期契約により安定収益が確保されてはいるものの、一部の貨物輸送で市況悪化の影響が見込まれるため、前回発表(平成20年8月7日)の通期の業績予想を上記の通り修正いたします。

下期の、予想為替レート1ドル95円、予想燃料油価格1トン400～450ドル

4. その他

- (1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
(主要な関係会社の異動)

連結除外：パインクレストアスレティック株式会社

前期末において当社の連結子会社であったパインクレストアスレティック株式会社は、平成20年4月1日付で当社の連結子会社である本山パインクレスト株式会社に吸収合併され、消滅しました。

- (2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用
該当事項はありません。

- (3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

①当連結会計年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第12号)及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第14号)を適用しております。また、「四半期連結財務諸表規則」に従い四半期連結財務諸表を作成しております。

②「棚卸資産の評価に関する会計基準」(企業会計基準委員会 平成18年7月5日 企業会計基準第9号)を当連結会計年度から適用し、評価基準については、原価法から原価法(収益性の低下による簿価切下げの方法)に変更しております。

なお、この変更に伴う損益に与える影響はありません。

③「連結財務諸表作成における在外子会社の会計処理に関する当面の取扱い」(企業会計基準委員会 平成18年5月17日 実務対応報告第18号)を当連結会計年度から適用し、連結決算上必要な修正を行っております。

なお、この変更に伴う損益に与える影響はありません。

5. 【四半期連結財務諸表】

(1) 【四半期連結貸借対照表】

(単位：千円)

	当第2四半期連結会計期間末 (平成20年9月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成20年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,866,095	3,591,392
受取手形	21,900	22,200
海運業未収金	389,418	320,664
貯蔵品	242,199	157,013
繰延税金資産	144,443	126,210
その他流動資産	260,157	171,766
流動資産合計	4,924,215	4,389,248
固定資産		
有形固定資産		
船舶(純額)	2,729,293	2,970,505
建物(純額)	309,639	312,873
器具及び備品(純額)	9,692	8,304
土地	147,928	147,928
その他有形固定資産(純額)	10,700	12,075
建設仮勘定	816,000	560,000
有形固定資産合計	4,023,254	4,011,687
無形固定資産		
	3,138	3,032
投資その他の資産		
投資有価証券	798,997	669,964
繰延税金資産	118,804	66,702
その他長期資産	111,475	124,564
投資その他の資産合計	1,029,277	861,231
固定資産合計	5,055,669	4,875,951
資産合計	9,979,884	9,265,199

(単位：千円)

	当第2四半期連結会計期間末 (平成20年9月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成20年3月31日)
負債の部		
流動負債		
海運業未払金	332,825	232,801
短期借入金	97,000	40,000
1年内返済予定の長期借入金	554,311	560,846
未払法人税等	726,346	753,511
前受金	722,426	672,852
賞与引当金	81,110	50,809
役員賞与引当金	13,275	29,180
その他流動負債	82,292	100,654
流動負債合計	2,609,588	2,440,655
固定負債		
長期借入金	2,046,192	2,256,013
繰延税金負債	146,981	147,742
退職給付引当金	232,751	214,992
特別修繕引当金	116,464	99,223
長期未払金	192,760	201,560
その他固定負債	124,656	128,251
固定負債合計	2,859,806	3,047,782
負債合計	5,469,395	5,488,438
純資産の部		
株主資本		
資本金	702,000	702,000
資本剰余金	276,558	228,591
利益剰余金	3,245,157	2,519,057
自己株式	△839	△12,708
株主資本合計	4,222,876	3,436,940
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	132,858	204,727
評価・換算差額等合計	132,858	204,727
少数株主持分	154,754	135,093
純資産合計	4,510,489	3,776,761
負債純資産合計	9,979,884	9,265,199

(2) 【四半期連結損益計算書】

【第2四半期連結累計期間】

(単位：千円)

	当第2四半期連結累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年9月30日)
海運業収益	4,289,980
海運業費用	2,421,498
海運業利益	1,868,481
その他事業収益	79,368
その他事業費用	19,169
その他事業利益	60,198
営業総利益	1,928,680
一般管理費	374,952
営業利益	1,553,727
営業外収益	
受取利息	6,417
受取配当金	9,526
為替差益	48,204
その他営業外収益	1,049
営業外収益合計	65,197
営業外費用	
支払利息	39,127
その他営業外費用	3,820
営業外費用合計	42,947
経常利益	1,575,977
特別利益	
投資有価証券売却益	31,476
特別利益合計	31,476
特別損失	
本社移転費用	6,442
合併関連費用	2,615
その他特別損失	2,544
特別損失合計	11,601
税金等調整前四半期純利益	1,595,852
法人税、住民税及び事業税	689,086
法人税等調整額	△29,330
法人税等合計	659,755
少数株主利益	21,018
四半期純利益	915,079

(3) 【四半期連結キャッシュ・フロー計算書】

(単位：千円)

当第2四半期連結累計期間
(自 平成20年4月1日
至 平成20年9月30日)

営業活動によるキャッシュ・フロー	
税金等調整前四半期純利益	1,595,852
減価償却費	256,144
賞与引当金の増減額 (△は減少)	30,300
役員賞与引当金の増減額 (△は減少)	△15,905
退職給付引当金の増減額 (△は減少)	17,759
特別修繕引当金の増減額 (△は減少)	17,241
受取利息及び受取配当金	△15,944
支払利息	39,127
為替差損益 (△は益)	△52,200
投資有価証券売却損益 (△は益)	△31,476
売上債権の増減額 (△は増加)	△68,453
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△85,185
その他の資産の増減額 (△は増加)	△88,226
仕入債務の増減額 (△は減少)	100,024
前受金の増減額 (△は減少)	49,573
その他の負債の増減額 (△は減少)	△23,431
その他	1,512
小計	1,726,712
利息及び配当金の受取額	15,944
利息の支払額	△38,241
法人税等の支払額	△757,322
営業活動によるキャッシュ・フロー	947,092
投資活動によるキャッシュ・フロー	
定期預金の預入による支出	△901,800
定期預金の払戻による収入	203,004
有形固定資産の取得による支出	△269,823
投資有価証券の取得による支出	△270,785
投資有価証券の売却による収入	25,962
貸付金の回収による収入	2,189
その他の支出	△906
その他の収入	11,440
投資活動によるキャッシュ・フロー	△1,200,719
財務活動によるキャッシュ・フロー	
短期借入金の純増減額 (△は減少)	57,000
長期借入金の返済による支出	△216,355
自己株式の売却による収入	126,978
配当金の支払額	△187,304
少数株主への配当金の支払額	△2,960
その他の支出	△24
財務活動によるキャッシュ・フロー	△222,666
現金及び現金同等物に係る換算差額	52,200
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△424,092
現金及び現金同等物の期首残高	3,381,488
現金及び現金同等物の四半期末残高	2,957,395

当連結会計年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第12号)及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第14号)を適用しております。また、「四半期連結財務諸表規則」に従い四半期連結財務諸表を作成しております。

(4) 継続企業の前提に関する注記

当第2四半期連結会計期間(自 平成20年7月1日 至 平成20年9月30日)

該当事項はありません。

(5) セグメント情報

【事業の種類別セグメント情報】

当第2四半期連結累計期間(自 平成20年4月1日 至 平成20年9月30日)

	外航海運業 (千円)	内航海運業 (千円)	その他 (千円)	計 (千円)	消去又は全社 (千円)	連結 (千円)
営業収益						
(1) 外部顧客に 対する営業収益	3,345,381	944,598	79,368	4,369,348	—	4,369,348
(2) セグメント間の内部 営業収益又は振替高	—	—	—	—	—	—
計	3,345,381	944,598	79,368	4,369,348	—	4,369,348
営業利益又は営業損失(△)	1,865,371	△9,180	30,275	1,886,466	(332,739)	1,553,727

(注) 1. 事業区分は、内部管理上採用している区分によっております。

2. 各区分の主な事業内容は以下のとおりです。

外航海運業	ボーキサイト輸送や穀物輸送を行っております。
内航海運業	水酸化アルミ輸送、重油輸送の他、ボーキサイト残渣の海上運搬処分を行っております。
その他	賃貸用不動産を所有し、不動産賃貸業を営んでおります。

【所在地別セグメント情報】

当第2四半期連結累計期間(自 平成20年4月1日 至 平成20年9月30日)

	日本 (千円)	リベリア (千円)	計 (千円)	消去又は全社 (千円)	連結 (千円)
営業収益					
(1) 外部顧客に 対する営業収益	4,369,348	—	4,369,348	—	4,369,348
(2) セグメント間の内部 営業収益又は振替高	39,600	545,050	584,650	(584,650)	—
計	4,408,948	545,050	4,953,999	(584,650)	4,369,348
営業利益	1,846,692	35,825	1,882,517	(328,790)	1,553,727

【海外営業収益】

当第2四半期連結累計期間（自 平成20年4月1日 至 平成20年9月30日）

	北米	中南米	計
I 海外営業収益(千円)	399,783	108,383	508,167
II 連結営業収益(千円)	—	—	4,369,348
III 連結営業収益に占める 海外営業収益の割合(%)	9.1	2.5	11.6

- (注) 1. 国または地域の区分方法は、地理的近接度によっております。
 2. 各区分に属する主な国または地域は以下のとおりであります。
 北米：アメリカ 中南米：パナマ共和国, コロンビア
 3. 海外営業収益は、連結財務諸表提出会社の本邦以外の国又は地域の取引先に対する営業収益であり、貨物の積地又は揚地、あるいは、貸船先の所在地により、区分しております。

(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

当第2四半期連結累計期間（自 平成20年4月1日 至 平成20年9月30日）

該当事項はありません。

「参考」

(1) 前中間連結損益計算書

	前中間連結会計期間 (自 平成19年4月1日 至 平成19年9月30日)
区分	金額(千円)
I 海運業収益	3,152,059
II 海運業費用	2,203,961
海運業利益	948,098
III その他事業収益	79,343
IV その他事業費用	24,747
その他事業利益	54,595
営業総利益	1,002,693
V 一般管理費	305,945
営業利益	696,747
VI 営業外収益	21,670
VII 営業外費用	96,575
経常利益	621,842
VIII 特別利益	23,898
IX 特別損失	4,291
税金等調整前中間純利益	641,449
法人税、住民税及び事業税	372,726
法人税等調整額	△103,616
少数株主利益	17,428
中間純利益	354,910

(2) 前中間連結キャッシュ・フロー計算書

	前中間連結会計期間 (自 平成19年4月1日 至 平成19年9月30日)
区分	金額(千円)
I 営業活動によるキャッシュ・フロー	
税金等調整前中間純利益	641,449
減価償却費	264,718
賞与引当金の増加(△減少)額	25,954
役員賞与引当金の増加(△減少)額	3,625
退職給付引当金の増加(△減少)額	△12,457
特別修繕引当金の増加(△減少)額	△23,068
受取利息及び受取配当金	△15,550
支払利息	49,811
為替差損(△差益)	17,609
デリバティブ評価益	△5,936
投資有価証券売却益	△23,898
受取手形及び海運業未収金の 減少(△増加)額	△33,826
貯蔵品の減少(△増加)額	△50,131
その他資産の減少(△増加)額	8,605
海運業未払金の増加(△減少)額	196,080
その他負債の増加(△減少)額	△110,086
小計	932,899
利息及び配当金の受取額	15,550
利息の支払額	△49,232
法人税等の支払額	△198,571
営業活動によるキャッシュ・フロー	700,647

	前中間連結会計期間 (自 平成19年4月1日 至 平成19年9月30日)
区分	金額(千円)
II 投資活動によるキャッシュ・フロー	
定期預金の預入による支出	△201,800
定期預金の払戻による収入	10,804
有形固定資産の取得による支出	△45,893
投資有価証券の取得による支出	△1,876
その他投資活動による支出	△2,350
その他投資の回収による収入	2,699
投資活動によるキャッシュ・フロー	△238,416
III 財務活動によるキャッシュ・フロー	
短期借入金の純増加(△減少)額	58,000
長期借入金の返済による支出	△264,716
自己株式の売却による収入	96,697
株主への配当金の支払額	△90,714
少数株主への配当金の支払額	△1,480
財務活動によるキャッシュ・フロー	△202,213
IV 現金及び現金同等物に係る換算差額	△17,609
V 現金及び現金同等物の増加 (△減少)額	242,407
VI 現金及び現金同等物の期首残高	1,870,587
VII 現金及び現金同等物の中間期末残高	2,112,994

(3)セグメント情報

【事業の種類別セグメント情報】

前中間連結会計期間（自 平成19年4月1日 至 平成19年9月30日）

	外航海運業 (千円)	内航海運業 (千円)	その他 (千円)	計 (千円)	消去又は全社 (千円)	連結 (千円)
営業収益						
(1) 外部顧客に 対する営業収益	2,295,828	856,231	79,343	3,231,402	—	3,231,402
(2) セグメント間の内部 営業収益又は振替高	—	—	—	—	—	—
計	2,295,828	856,231	79,343	3,231,402	—	3,231,402
営業費用	1,397,164	819,693	54,414	2,271,272	263,382	2,534,655
営業利益	898,663	36,538	24,928	960,130	(263,382)	696,747

(注) 事業区分は、内部管理上採用している区分によっております。

【所在地別セグメント情報】

前中間連結会計期間（自 平成19年4月1日 至 平成19年9月30日）

	日本 (千円)	リベリア (千円)	計 (千円)	消去又は全社 (千円)	連結 (千円)
営業収益					
(1) 外部顧客に 対する営業収益	3,231,402	—	3,231,402	—	3,231,402
(2) セグメント間の内部 営業収益又は振替高	40,480	622,722	663,203	(663,203)	—
計	3,271,883	622,722	3,894,606	(663,203)	3,231,402
営業費用	2,281,066	661,324	2,942,391	(407,735)	2,534,655
営業利益又は営業損失(△)	990,816	△38,601	952,215	(255,467)	696,747

【海外営業収益】

前中間連結会計期間（自 平成19年4月1日 至 平成19年9月30日）

	北米	中南米	計
I 海外営業収益(千円)	241,386	217,892	459,278
II 連結営業収益(千円)	—	—	3,231,402
III 連結営業収益に占める 海外営業収益の割合(%)	7.5	6.7	14.2

- (注) 1. 国または地域の区分方法は、地理的近接度によっております。
2. 各区分に属する主な国または地域は以下のとおりであります。
北米：アメリカ 中南米：コロンビア
3. 海外営業収益は、連結財務諸表提出会社の本邦以外の国又は地域の取引先に対する営業収益であり、貨物の積地又は揚地、あるいは、貸船先の所在地により、区分してあります。